

現役を引退しサビだらけで**ボロボロ**になった
銚子電鉄の車両デハ801を見事**ピカピカ**に
蘇らせた奇跡の塗料『サビキラーPRO』が、
サビと一緒に赤字も止める…!



「デハ801を往年の姿に!」車両修復プロジェクト 外川駅 デハ800形801号(デハ801)

サビキラーPRO

サビ転換塗料
1液性金属用塗料

水性 シルバー色

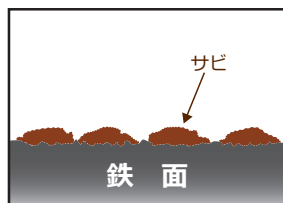
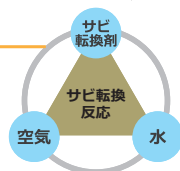
ボロボロピカEX

by 銚子電気鉄道

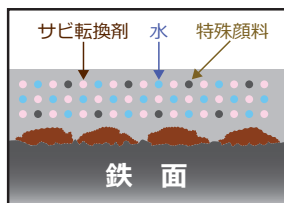
サビを封じ込めるメカニズム

「サビ転換反応」とは…

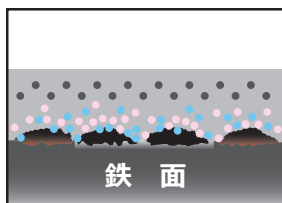
サビがサビ転換する際に必要な3要素がサビ転換剤・空気そして水です。この3つの要素がそろって初めて赤サビが黒サビに転換する反応が起きます。サビキラー PROボロボピカEXはサビの特性をよく理解し開発された水性塗料なので、塗装してすぐ反応を起こし、素早く確実にサビを逃さず黒サビに転換するので。



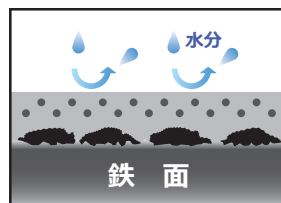
①鉄部がサビで、塗装をする前の状態です。



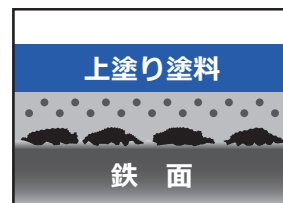
②サビの上に、サビキラーPROボロボピカEXを直接塗布します。
(サビキラーPROボロボピカEXはサビ転換剤と特殊顔料の水の3種構造)



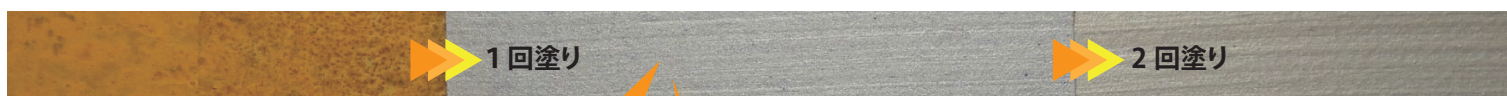
③サビ転換剤と水がサビと反応して、赤サビが黒サビへと転換。サビの進行をストップさせます。



④進行しない黒サビに転換し、ガッチリ固定されている状態です。これで長期的にサビの再発と、新たなサビの発生を防ぎます。



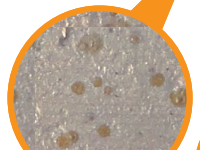
⑤特殊顔料により水性・油性どちらの塗料でも上塗りが可能です。サビを根こそぎ封じ込めた上に、お好みの塗料で仕上げる事が可能です。



触ってぼろぼろ落ちる様な浮きサビや、膨れたサビは必ず落としてから塗装してください。



表面がツルツルしていたり、新しい塗膜の上に塗装する際は、サンドペーパー等で目粗しをしてから塗装してください。



サビ転換反応について

◀サビキラーPROボロボピカEXがサビによく反応した部分が、茶色や黒っぽい色に変色することがあります。

※サビの状態や環境、素材により反応色が出る場合と出ない場合があります。出なくてもサビにはしっかり反応している為、問題はありません。



◀動画で解説

優れた特性を動画で解説。左のQRコードからご視聴ください。
動画は(株)BAN-ZIのサビキラーPROの物となります。

サビキラーPRO[®] ボロボピカEX

水性 シルバー色

サビ転換塗料
1液性金属用塗料

by 銚子電気鉄道

目的：サビ転換・防錆
用途：鉄部全般・鉄鋼建造物・鉄骨階段
鉄ドア・折板屋根・鉄柱・機械式駐車場
車両・船舶
荷姿：50g / 200g / 1kg / 4kg / 16kg

サビに直接塗れます！

サビの奥まで浸透し、強力なサビ転換機能でサビを酸化の進まない安定した状態（赤サビ→黒サビ）へと転換…これまでとは一味違う常識破りの画期的塗料です。



ボロボロ車両がピカピカになった!!

2017年に行われた「デハ801を往年の姿に!車両修復プロジェクト」で、潮風でサビついて老朽化したボロボロになった車両デハ801を見事ピカピカにした奇跡の塗料「サビキラーPRO」。

この車両は現在でもサビのないピカピカの状態の外川駅で静態保存しています。その目でお確かめください!

■サビキラーPRO ボロボピカEXの特長

1. サビの上に直接塗れる（サビ取り不要）

サビと転換剤を反応させてサビの進行を止める塗料なので、サビにそのまま直接塗装してこそ効果を発揮します。赤サビを黒サビに転換させサビの進行を止めることができる画期的な塗料です。

2. ケレン(サビ取り)作業の手間が省ける

塗装の作業工程の中で最も手間のかかるケレン作業。100%完璧なケレンはプロでも困難、それだけで手間や経費がかかってしまうのが現状です。しかしサビキラーPROボロボピカEXはケレン作業の手間も経費もカット。それなのにサビの再発を防ぐことができます。

3. 人と環境にやさしい水性塗料

従来のサビ関連商品はほとんどが溶剤（油性系）であるのに対し、サビキラーPROボロボピカEXはなんと水性塗料。そのためシンナー等の臭い問題もない環境配慮型塗料です。また希釈や用具のかたづけも水道水が使用できます。

4. 鉄部が湿っていても塗装可能

水性なので、鉄部が少々湿っていたり濡れていてもウエス等で拭き取ってからの塗装も可能です。油性塗料は塗装面が完全に乾いていないと塗装が出来ず、結露のある午前中からの作業ができませんでしたが、サビキラーPROボロボピカEXは早朝からの塗装も可能です。

5. 施工が簡単で取り扱いやすい

従来のサビ転換剤の使用は、サビた部分のみの使用が限定されていました。実際には旧塗膜の付着やサビの無い部分もあり、施工は単純ではありません。サビキラーPROボロボピカEXは塗膜の上でもサビの無い部分でも、もちろんサビの発生部でも区別なく塗れ作業性も抜群。また、速乾性も優れ扱いやすい塗料です。

6. 亜鉛メッキにも塗装可能

通常、亜鉛メッキには塗料が密着しにくく塗装は困難とされてきました。しかしサビキラーPROボロボピカEXは亜鉛メッキへの密着も良好。他にもガルバニウム、アルミニウム、ザム鋼板にも塗装可能です。

7. サビ止めプライマーとしても使用可能

従来のサビ転換剤はサビ転換機能だけで使用箇所もサビた部分に限定されていましたが、サビキラーPROボロボピカEXはサビた部分はサビ転換、サビでない金属に塗った場合はサビ止めの効果があり、上塗りをする前の下地処理に最適です。

8. 上塗りは水性、油性（溶剤）どちらも OK

通常、水性塗料の上に油性塗料を使用するとちぢみ等のトラブルがありました。しかしサビキラーPROボロボピカEXはこれまでの常識を覆し、上塗りに油性塗料の塗装が可能です。

※塗装間隔は厳守してください。サビキラーPROボロボピカEXが完全に乾燥していない場合はちぢみを起こすことがあります。

9. シーラーとしても使用可能

旧塗膜（水性系、溶剤系）の上に処理した場合は、強溶剤及び溶剤系を塗った時に起こるちぢみ等のトラブルを止める効果があります。

■標準仕様

塗料性状	内 容
密度 (g / cm ³)	1.17
粘度	70(23℃・KU)
色相	シルバー
荷姿	50g / 200g / 1kg / 4kg / 16kg
乾燥時間	(指触) / 5℃・約35分 23℃・約25分 (半硬化) / 5℃・約8時間 23℃・約4時間
加熱残分 (%)	38.6
試験成績	成 績 弊社社内試験による結果
耐衝撃性	JIS K5600-5-1 落球式 (発錆鋼板) 合格
防錆性	JIS K5622 (発錆鋼板) 合格
耐塩水性	JIS K5621 3 種 合格
耐塩試験	塩化ナトリウム浸漬にて、一定時間以上サビの再発がない事 96 時間 合格
付着性試験	クロスカット法 JIS K5600-5-6 1mm (発錆鋼板) 合格
上塗り適合性	上塗りに支障がない事 合格
屋外暴露試験	3 年以上
容器中での状態	掻き混ぜたとき、固い塊ができず、一様になること 合格
塗装標準	内 容
塗装方法	刷毛 / エアスプレー / エアレススプレー / ローラー
希釈	水 (水道水または清水)
希釈率	0 ~ 5%
標準塗布量	0.14 ~ 0.18kg / m ²
塗り面積	110 m ² / 回 (16Kg 缶・1 回)
塗装回数	2 回
塗装環境	温度 5 度以上 湿度 85% 以下
塗装間隔	5℃・約 16 時間 20℃・約 8 時間
標準膜厚	(Wet) 120 ~ 140 μm (Dry) 30 ~ 40 μm
関連法規制	内 容
消防法区分	非危険物
引火性・発火性	無
有機溶剤予防規則	非該当
特定化学物質障害予防規則	非該当

※製品の改良により、予告なく内容表記を変更する場合がございます。予めご了承ください。

※あえて上塗りを行わず部分的に発生したサビをサビキラーPROボロボピカEXでタッチアップ補修を行う等、一部の場合を除いては、原則上塗りを行ってください。上塗りを行わない事でサビが発生する場合がありますのでご注意ください。

(株)BAN-ZIホームページの「よくあるご質問」にお客様よりよくいただくサビキラーPROのご質問をまとめています。

※「サビキラーPROボロボピカEX」の(株)BAN-ZIとのコラボ商品です。製品の性能はBAN-ZI「サビキラーPRO」と同じです。



【販売者】 銚子電気鉄道株式会社
千葉県銚子市新生町 2 丁目 297 番地
TEL:0479-22-0316

【製造者】 株式会社 BAN-ZI
千葉県千葉市花見川区三角町 118
フリーダイヤル：0120-012-280